



地域から医院（診療所）がなくなる 訪問介護事業所が倒産・休廃業

「愛西市未来をひらく会」学習会

10月12日、愛西市未来をひらく会
総会を愛西市文化会館で開催しました。



（講師の伊藤剛氏）

最初に学
習会として、
愛知県保険
医協会事務
局の伊藤剛
さんに「医
療・介護の
現状」を話
していただ
きました。

□医療の現状について（その1）

地域から医院（診療所）がなくなる

①医療法人の赤字は45・2%

②医療機関の経営課題は、「物価高騰・
人件費上昇」「患者単価の減少」「患
者減少・受診率低下」が半数以上。

③直近ほど利益率が悪く、経営環境の
悪化が顕著にすすんでいる。この状況
が続けば、多くの診療所が撤退・消滅
する。

□医療の現状について（その2）

地域の病院経営は危機的状況です

①診療のコストは1年で3・1%上昇
診療報酬改定率は0・88%

②医療赤字病院69%

③今年の職員の給与上昇見込み1%
医療従事者の給与を上げることがで
きないため、確保ができなくなり病院
の経営ができなくなる。

□介護の現状について

①通所介護について0・5%引き下げ
たことで、訪問介護事業所が倒産・休
廃業・解散が増えている。

②ペルパーやケアマネジャーのなり手
がない

③昨年の介護報酬改定率1・59%で
物価上昇率と大きく乖離している。

財源あります

講師の伊藤さんは「診療報酬の改定
のための財源について、今年度の予算
は物価上昇率2・7%に対し、社会保
障費は+1・5%、一方で防衛費+9・
5%で、財源がない訳ではありません」
と説明されました。

憲法改定を阻止 消費税をなくせ 学校統廃合中止

「愛西市未来を

ひらく会」総会



学習会後、総会を行い、この1年間
の活動報告と今年度の活動方針と役員
（写真・濱崎裕功代表）を承認して終
わりました。

〈今年度の活動方針〉

改憲勢力増大のもと憲法改定を阻止
するのは、国民の圧倒的世論と野党共
闘しかありません。革新懇運動の原点
に返り平和と福祉を求める運動に取組
みます。

「消費税をなくせ」は各党が参議院選
挙の自公を除く各党の公約でした。選
挙が終われば知らん顔では困ります。
ぜひ実現させましょう。

引き続き学校の統廃合中止、一刻も
早い老朽化改修と小中学生の給食の無
料化、「子供達に20人学級をプレゼン
トしよう」を目指し運動を強めます。

①「アメリカの戦争に加担する軍事費」
を止め、国民のためにお金を使えとの
道理ある要求を実現させましょう。

②非核平和都市宣言を生かした取り組
みを展開します。

③市民に納得と公開の財政、住民要求
実現の取り組みを強めます。

私たちは会員一人ひとりが住民に話し
かけ一緒に行動することが必要です。
数は力、多くの仲間作りがどうしても
必要です。住民要求、課題を提起し、
一緒に運動しながら結びつきを深めた
方々に、率直に訴えましょう。

税務行政の民主化の請願行動



津島税務署に向けてデモ行進する参加者

10月3日、毎年恒例の秋の請願集会
を津島民主商工会が開催しました。

集会では、居附会長があいさつ、尾
崎事務局長より活動報告後、津島税務
署に向けて「税務行政の民主化を求め
る請願行動」を行いました。

来賓として日本共産党から河合克平
愛西市議が参加。古川智康愛西市政策
委員長も同席しました。

河合かつぺい議員のあいさつ

『いま中小業者は大変な重税に悩ま
されています。国保の最高額100万円
に上がりました。また介護保険料も上
がりました。年金からの保険料の徴収
額も増えていきます。物価高騰で苦し
いの税金ばかりが増額しています。こ
んな世の中を変えなければと考えてい
ます。選挙で重税反対をもとめ、皆さ
んと一緒に奮闘します。ぜひ、ご支援
をよろしくお願いします』